

調査研究活動

夜間保育所の「独自性」解明からスタート。新進気鋭の山縣文治氏（当時大阪市立大学大学院博士過程）担当。以後二十年間全国夜間保育園連盟の研究調査の責任者・監修・企画アドバイザー等で関わっていただいている。

また、現大阪市立大学山縣文治助教のご推薦で安梅勲江先生のご参加を得る。



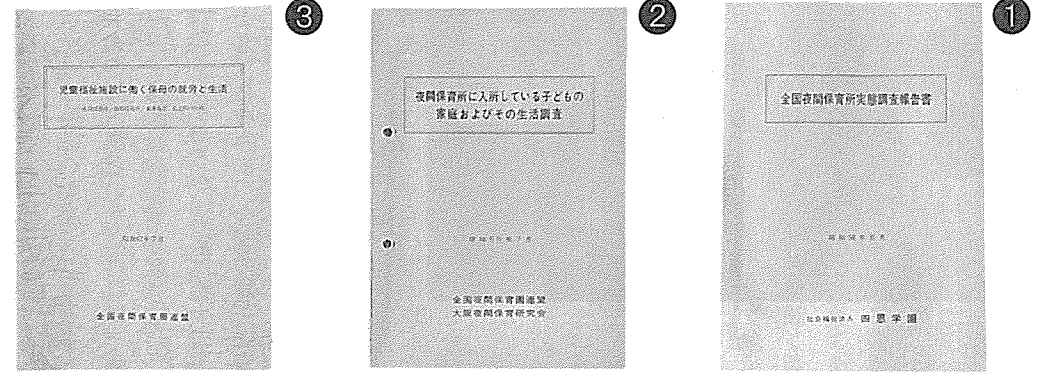
安梅勲江浜松医科大学教授の夜間保育に関する研究調査の業績は全国紙が衝撃的に報道したことで実証されている。曰く『「神話崩壊」。三菱財団審査委員江草・上村)のご支援に衷心より感謝。その他、特筆すべきは、夜間保育所利用者サイドの「実態」「家庭状況」夜間保育所の実践の現場の特質、ほかの児童福祉施設と比較しての「労働実態」等学問的に未開拓の分野の研究調査を、推進してきたところである。

利用者の感謝の声に励まされ、差別的偏見の是正において全国夜間保育園連盟の研究調査は貢献したと確信する。台学。

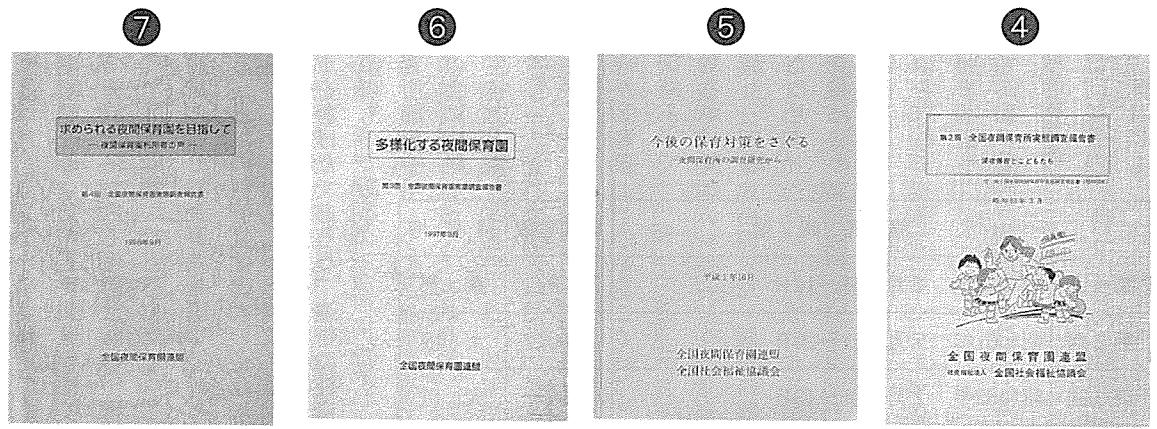
調査研究内容	実施	発行
全国夜間保育所実態調査(第1回)	昭和58年2月	昭和58年6月
夜間保育所に入所している子どもの家庭 およびその生活調査	昭和59年1月	昭和59年7月
夜間保育所基礎調査	昭和60年1月	昭和60年2月
児童福祉施設に働く保母の就労と生活 夜間保育所・昼間保育所・養護施設・乳児院の比較	昭和61年7月	昭和62年7月
全国夜間保育所実態調査(第2回) 深夜保育とこどもたち	昭和63年	昭和63年3月
今後の保育対策をさぐる夜間保育所の調査研究から	平成1年	平成1年10月
全国夜間保育園実態調査(第3回) 多様化する夜間保育園	平成8年10月	平成9年3月
全国夜間保育園実態調査(第4回) 求められる夜間保育園を目指して	平成10年5月	平成10年9月
夜間保育所の子どもへの影響及び今後の課題に関する報告書	平成10年8月	平成12年1月
保育所における緊急宿泊保育所研究事業	平成11年4月	平成12年3月
長時間保育の児童処遇上の諸課題に関する研究	平成12年4月	平成13年3月
夜間保育園の保育環境整備に向けて	平成12年4月	平成13年6月

11冊の報告書に詰った成果

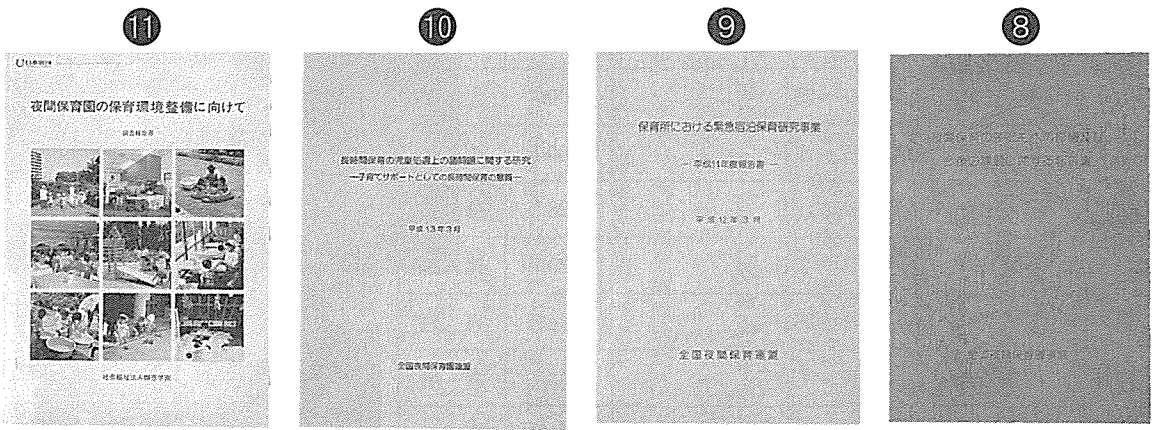
(ご希望の方は、事務局まで)



① 全国夜間保育所実態調査報告書 昭和58年6月
 ② 夜間保育所に入所している子どもの家庭およびその生活調査 昭和59年7月
 ③ 児童福祉施設に働く保母の就労と生活 昭和62年7月



④ 第2回 全国夜間保育所実態調査報告書 昭和63年3月
 ⑤ 今後の保育対策をさぐる 平成1年10月
 ⑥ 多様化する夜間保育園 1997年3月
 ⑦ 求められる夜間保育園を目指して 1998年9月



⑧ 夜間保育の子どもへの影響及び今後の課題に関する報告書
 ⑨ 保育所における緊急宿泊保育所研究事業 平成12年3月
 ⑩ 長時間保育の児童処遇上の諸課題に関する研究 平成13年3月
 ⑪ 夜間保育園の保育環境整備に向けて 平成13年2月